西園雜纂

五

特別
リ5
2467
5

門 リ侍5
號 2467
卷 ト

萬延元庚申年十月二日脱藩之面々居郷
致し口曽之根萬松院へ上府弟壱ハ口上書写
乍恐口上覚
謹而勘考仕候處御国体之衰微ニ付てハ色々御趣意之勢
尽し候事ニ而も行届不申候ニ付御政道之行ハ粛ニ取政務
之大本ハ賞罰之義之在と奉存候賞罰ハ正しくて已ハ思召と
ハ御出来不申候ニ而ハ御趣意通ニ行届不申候右ハ御家老之族
御宗親之如く威服仕候今ハ正しく御尊奉之族
正しく御尊奉之御取締之御政道之行ハ其所
元来御開迄ニ相成申候　浄光院様御病中御僚紆
之族当役御附御先代之御勝手御遺志御威厳

畢竟御仕付之所分不可有之事ニ付此段ハ右法例節ニ
以之此儀必以法代ニ相用を旅進不及回典ハ
無之于今ニ至ル迄御久慈吉提出之路路
之弊ニのをしを旧来以思召因含法所守在穂居
之路ニ一同府内穏ニ相付候ハ其親ニ付合
其外其之者手洪ニ者無之相成候ニ付御付
以来同様御沙汰之者何之罷在候ハ右
法令今般ニ而家中
一統之法度ニ付而ハ士族も親疎之差無く
其者加之此人ニ至迄同之大臣・諸侯等
内外法親ニ御付ニ而世間一統流布之説有之

建国之政務士農工商之罷相立候ニ付
法守之御定ニ御付之相当古今例ニ従ヒ置候
古来之儀共ニ相成様ニ致シ度存念ニ候
無之様ニ而名望万端法令政事之者共ニ
譲り出候之而已不一形ニ而相応ニ相成候
当時之士風ハ只々利益之計ニ而人情
頽廃ニ而結局之衰之末ニ出来之様ニ候
武士人之職事ニ而探り候得共終ニ以テ理
住ハ此国之親類共ニ其人之分
誅以テ当時勢之ニ而古之準ニ之宜敷
法恩深キ事ニ候町人職人共ニ至ル迄思召

士分ハ分ニ応シ身分悉ク由緒ニ原キ候ハヽ弥
古風頽敗之甚ニ而世間内奏贔屓論便ハ世ニ
行はれ候所無益之根源ニ深く思念仕候古語ニ
名主も一郷一定と知ミし勤功武功之
譜代と申名も文武之内道相兼候ニ一粒
洩レ候中ニ能く御撰之上被仰付候人ニ候ハヽ
一寸も撰出ノ出候者ハ御用ニ召仕候とも堅く禁止令
新規ニ召出し人ニ至候代々之旧家ニ加列仕候
義ニ其名目之御座候とも皆々非ニ御座候而
候ニ付龍代之郡内と申旧家名主一郷ニ罷有
候へ共是又旧家ニ候へ共今其党之義ニ候ハヽ独

断絶之由緒之族ハ何レ一ツも無之候処も
被贔屓ニ依テ寄付之候人之内之時代多くハ其
名を悉く此分ニ依る所ニ而其政務ニ預り軽
易ニ失徳と深く存候程付何事も渡世之由緒
乃至金銀之借用等ニ依而御名目立候
向有之候 士分ニ而は上ニ成り候而も常ニ心得違
不届之儀有之 士風之廉恥高尚之期有之
事ニ御座候一統古来之仕来ニ相成候事

一 御国之儀も他郷之遠国とは違ひ先祖ゟ四民之
食之ニ至迄御恩沢ニ而御時勢と相成居
先祖ゟ之格式を多く申立候者ニ有之候よし

以申候儉之一字ニ洩候得ハ忽名家を損し御先祖
之御遺命ニ背キ上ハ逼迫ニ至り下ハ困窮ニ落入終ニハ失
費多く出来候而ハ公辺江之御勤ニも差支御家之御為ニ不
相成候へハ追々御家中一統ニ至ル迄
御国恩之厚キ事ニ候得ハ御家中ニ至ル迄悉く心得違無之
御時節柄ニ付御家中多人数之者共ハ難渋之者
も有之候ニ付何れ共相考候得共一体ニ当り御座候
此度も格別之御趣意ニ付大奉行ニも申付候　尊慮之程
勝手向之御倹約を以御取扱被為在厳令ニ付而ハ
以御国中一統ニ相守リ志を生し候様心掛
御家中之風俗ニ関係仕候事ニ候へハ倹約之大本

能々立候様ニ御国元ニ而者只今より御省略ニ相成候
事ニ候　先当時之御勝手御取続之標準を以而ハ
御用向之儀ハ只今迄之通ニ而者御省略ニ相成候得共　御勝手不足
無之様ニ付御手当ヲ以大切ニ御取扱被成候得ハ　先年
御取ニ相成候御咎ニ付御省略ニ相成候得共　大坂表之不足之
何分ニも取計候而時節柄御借財も多く有之
當時之御加恩等御座候御省略之儀ニ付多く
御衰微を目前ニ見候而ハ御手当之儀を申上
御小身之者共ハ必至と致難渋候ニ付御家中
以来相互ニ相続も難成者有之候ニ付大勢之者
要領ニ相守リ候様ニ被仰付候ハ、御家中一統

方今御事多く候ゆへ諸侯より御役金を
百姓一統に地面より分限に随ひ割合を以十分の
一より五分も取上け候へ共 諸侯より格別取立候者
市中通用之諸品も御勘定より先納金を取立候
ゟ御引替の物価騰貴之御採用となり物価高も
諸国共に動揺ゆへ一同御引替之御手当は格別に
金銀之價に定めなき故 士風の衰微を知りて
士民共に生活の道を失ひ武家は扶持米を押借し
町家は借金を重ねて諸物価は古法之法
遂に法度を犯しても利を猶貪る者
輩子孫迄も不忠不孝之謂

民之利を得んと綱紀の弛みより諸侯失政之一端のみ不究
事は諸物価多く高値なれは町人百姓其外窮民
迄も生計を失ひ諸法を犯して盗賊の所業をなす
世の有様を見るに諸侯之御勘定も御借財の所為
にて其困窮より諸法取締も行届かす
御取締之御沙汰も不行届にて責任の重きより
其職を免し候のみにて其上は御改革の令もなく
諸法の道に寒心之至りに候得共諸国思ひ合ては
当時之御取締方も金銀高値の世に合ひ候ても
其外に流行する所の者共一言申す者も有間敷者
あるべし者故白米も諸物価も高値之地方

之静謐ニ而順地方之面先当時之御国補ニ可有之哉ニ候
古来目前之利益ニ依て昇候ニ方便之事実
仕者之者而国家之賊臣とハ申候ヵ御座候
其一名遠き法之其地郡之御法外之者相立
之所法改道之趣聊以ても御同事ニ有之を
古之両国御為ニ候而者古法ニ通し御付
市中諸民之宜座と申停止且今村就之者喜
頼之御趣之新規之段ハ改而相付相違無之候
古之願ひ今ニ至る分と申ハ顧法之御家ハ混雑
思念若哉之限ニ可有之御当時之御儀を
人々信之條仕付候之安ニおゐて之下無是充候半候之

当世之及ひ事候得は　抑当時ハ天下之改道
全く旧典ニ候へ共御武備御厳重ニ相立候上ハ
法外之法国之所ハ田地代官郡新国法変易
之事も有之候ニ付而ハ御代々而可然候万一ニも
一大事之勝敗計難く候時ハ忽ち法度之通路
相塞き法令も不都合之由ニ候而は当然ニ御座候
御国中之不識ニ付而ハ法永保之御叙相
相立候ハ極て不宜実之法度之為ニ是も之候
至而珍重古来之常法当節ニ法度無此事
則ニ有之
禁庭御用ニ付法度申立之　千緒万一ニ御座候儀

忠邪ニ而私利ニ趣キ候ハヽ国家之
同由ニより而ハ御貨幣を以御安心出来可
仕難候所所之由ニ候得とも二ニ除き職分を
時々不届之儀ニも候ハヽ相当之科を
申立候而も候ハヽ相当之仰付を
若御国恩を蒙候之儀仰付候ハヽ可有之
此段ニ申上候得ハ不届之儀ハ御国家之為
別而ニ付御役之儀仰出候ハヽ相勤可申
将来相成身命を抛御奉公仕度奉存候
今般被仰付候御趣意之趣難有仕合ニ奉存
御村役用之儀取計可申旨御請奉申上候

も有之重候所御国恩冥加之御儀相弁
罷在候之安堵之儀ニ付右之仕合ニ御座候
而ハ此段一同之儀を以申上候
右之趣御聞届被成下候ハヽ同志一統難有仕合
可奉存候以上

右村庄屋 亀田荘蔵
同村年寄 吉村郡之進
大森村組頭 大東安太郎
同村年寄 桜井五八郎
同村年寄 樋口源之允

佐伯 ……
中原 ……
西川祐之助
山田弁吾郎
蘇我 ……

湊村枝郷
米遠左能之亮

保土ヶ村口
青木甚蔵

大崎古戸坂村
比田井深之助

舟志村
畑島主計

佐須奈浦山村
大石三郎治

佐治茂兵衛

恵古村
大石右之進

佐渡律松

保土ヶ川原村
大野新十郎

百姓
四郎兵衛

口
忠兵衛

東千仏村
神宮嘉之衛

仁位田村
大石又三郎

大石権之丞

大石茂右衛門

東宮村
大石仁助

佐須奈浦
小山要左衛門

小田仁左衛門

百姓
正吉

召梶原村口
善吉

保土ヶ川原村
中野庄三郎

東田伝兵衛

小宮静之助

瀬口村百姓
小宮甚右衛門

三根村本郷村
中野織之丞

尊月
安治郎

中村
五郎兵衛

太ヶ浦村
松尾市馬

口
花三蔵

保土ヶ村百姓
白石松次郎

白石仁吉

久次郎

十月廿五日之取座候

組合候人

合言葉
忠 誠

夢田莊藏
山田孫四郎
大石次三郎
大石源四郎
大石主馬

寺島

大郎兵衛
佐伯　助
佐波真吉
大石三郎治
春田佐吉

[illegible]

參島

樋口源三郎
西川福吉
大石[illegible]
畑[illegible]
[illegible]

[illegible]

勝井[illegible]
神崎[illegible]
大石仁　助
[illegible]
[illegible]

御小人衆

大東可卯
青木近右衛門
北澤之助
小石松次郎
白石仁吉

右同

右此侍之儀ハ好職共清城ヘ飛込候ニ付
其場見分届ニ付必死之働致候事

十月廿日於松前松流ニ至り
右相添ニ引取

安達右馬之亮

右引取ニ相成事ニ候ニ験訳中ニ記し置
候略之

同十月廿日晩太宰帥之宮様ゟ差出候
写尤白余人之勝ニ而名前略之

謹而言上仕候

治国安民之清政道を　御代々様御治世ニ
ニ而御子々之御年上二百年余　天下泰平ニ
法保持候ニ付則異国之統率法度を

抱り 御城内ハ不及申ニ剣 御堀不残ニも不相辨
萬端混乱ハ数日之後仕居候角ニ至申ニも仕兼候趣ニ
志気之程何共難計 御所御返も不相決之處
一旦上御称ニ而無御拠 吉之筆 御書抜ニ依而ハ
名目 御国家之御安危ニも相拘り候儀と奉存
累代之御恩顧之此分難相成御場合不宜旨
然と而ニ相顧御当主之御沈落ニ付而御道宜
御意ニ通候ハ、早加賀前仕合ニ御座候而私御当
古服罷在候而 御深遠之御旨をも相生懸も
宅ニ引取若狭殿共御家附仕候ニ而引延
恐悦ニ存候先ハ不容易義共出来仕候ニ付恐々恐

御威光御仁徳御座候 御引続不被遊候而ハ不相済儀ニ而
他邦之響彼是 御国体ニおゐて久年之汚辱
抑御仁徳ニ而相輝可申 然ル處 官家宜敷及
御信用之事 御讓渡之事共忘却仕自己之
栄貴を競ひ而已 御政治ニ相拘り候而ハ中家之軽重
是非黒白之弁も無之 非義非礼之以様ニ至足
衆欲之私ニ移り 内奏仕 御政體之大典を私し
もあらは加之御大事も 當無要之品と申し押立候而
言語ニ而申分 枢機之御役々 御職掌之実を失ひ
不相成衆ニ而弁も 君臣之御礼明ニも相乱
薄縷と引出 御国躰ニおゐて不安之人念之次第ニ付

一ト通ヶ知ラヌトシテ面モ善悪理非曲直ハ各明
ニ藤ヲ無ク中ニ或ル事ニ者ヲ思ヒ為ル事ニ者ヲ
今般脱穿ニ面ニ法取扱ニ初ル報道ヲ以
法打取ニ乗ル報ニ法ヲ知ル者ニ伝ル御仕ル御出
伺モ事ニ上ル者無ク事ニ法ヲ取扱ヒ事ヲ先ニ
法ヲ扱ヒ法ヲ行ル縁ニ法ヲ取ル者ヲ法ヲ
法ヲ案ニ以先ヲ為ル者ヲ法国ニ係ル紀邦
ニ遠ル法ヲ役職ニ依ル可ル法ヲ為ル者ヲ決ル法ヲ
者ヲ財産中ニ中法邦角ニ干ル法ヲ邦
官道ニ天ヲ道ニ審ル物ヲ取ル者ヲ
法ヲ為ル者ヲ以好ル法ヲ知ル者ヲ取ル者ヲ為ル角ヲ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

精[illegible]

十月廿一日

魯[illegible]

[illegible]

上[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

魯[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

有之聖人之報讐計其於[illegible]之道如是而已報
而至報也優柔之也報之後人報之也[illegible]
之情自然之事人之所[illegible]
及[illegible]
[illegible]
源而已[illegible]大義之失[illegible]
一時之計[illegible]
[illegible]計[illegible]
急[illegible]仕[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

芸[illegible]上別而[illegible]
[illegible]
源[illegible]
[illegible]
[illegible]

弥以ては二度合力切世話を頼ん其儀先年
決談と仰立られ候仰の節は既に口約
以遂と乃至以後之儀
ち雷此時神之助
設弥相違ては
ては合力
つく相違仕度
近年は梅育潟
の及は米穀
撰育て仕る
高五間高と
ては必ず
ては西出
ては国家
ては世界
ては神
ては一天
ては
ては
ては

[illegible]

[illegible]

[illegible]

此度建白仕候ヶ条ニ内　公廷之儀ハ勿論京国
ハ絶交ハ引取ニ高ニ隔ル高ニ憤然ニ堪ヘ
難キ儀ニ而　朝廷ニ対シ奉リ　遺之儀ハ
何分ニ御極ニ成ル人数ハ幾ヶ所ニ成ル歟計
難ク諸家被様ハ諸会ハ者ニ仕候ハ出ス穏
此之儀ニ成ニ高ハ人数ハ府ニ繰
ニ上ル様ニ成ル高ハ皇様方ニ
ハ御寄ハ被ル成ハ時ニ成ル成ル一
天下ニ寄ル高ハ成ル成ハ成ル又ハ手
落ハ御改ハ御所様ニ成て相書ニ仕ル
ヶ高ハ時勢ニ寄改ハ明量ニ成ル乱

先十二人出府ニ仕候付ヶ名ニ
ニ成ル高ハ名仕ル者ハ高ニ成ル
ト出ル高ハ名仕ル様ニ成ル成ル
ハ成ル時ハ遅疑ニ成ル様ニ成ル
成ル成ル成ル成ル成ル成ル
ハ成ル成ル成ル成ル成ル成ル
民ハ出ル様ハ仕ル成ル成ル
成ル成ル成ル成ル成ル成ル
国ル成ル成ル成ル成ル成ル
ニ成ル成ル成ル成ル成ル成ル
ハ成ル成ル成ル成ル成ル成ル

[illegible]
國社稷之[illegible]為臣子[illegible]
情實之志操[illegible]穩[illegible]
[illegible]下宣[illegible]

七月

[illegible]
[illegible]
[illegible]

新羅別而近年海内不穏ニ付ニ[illegible]
ニ付彼方ハ一入ハ[illegible]
[illegible]
[illegible]

領二朝一夕之談之以[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

又ハ出陣ニ[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]ハ

[illegible]
國外[illegible]依[illegible]當[illegible]大國二[illegible]三千万石[illegible]
[illegible]不[illegible]所[illegible]殺[illegible]的被[illegible]　[illegible]
[illegible]患[illegible]切[illegible]大造[illegible]
[illegible]也[illegible]以[illegible]
[illegible]
[illegible]改[illegible]
[illegible]
[illegible]利[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]失[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

城[illegible]附[illegible]ト立迫ラ相[illegible]仕ル事
[illegible]出来ル[illegible]日者異賊押渡リ[illegible]職
[illegible]迫ル[illegible]ル[illegible]ル[illegible]今天[illegible]
[illegible]職舎ル[illegible]時ニ旧来君臣[illegible]
[illegible]国ノ[illegible]
[illegible]
[illegible]
皇国ノ義ヲ押立
[illegible]
[illegible]
[illegible]仮令後[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

被成[illegible]ル[illegible]中[illegible]人[illegible]来仕長
[illegible]一[illegible]ル[illegible]
御[illegible]
[illegible]
[illegible]人建[illegible]
[illegible]人[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]江戸表切腹仕候ニ付
[illegible]意ニ出候ハヽ
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

人氣已死報國之庸和之張守命之極
神明之法加於法法先祖傳之法遂法師山安
法水留了之和其傷之事
十二月廿七日
乃延二年十了 九月廿日之
美之家也 面〻

源田 立原
紀朱 [illegible]
河内 清原
之國 大外
北川 常原
志賀 美濃元

古呈番之白之海 春年 拙に仰付之